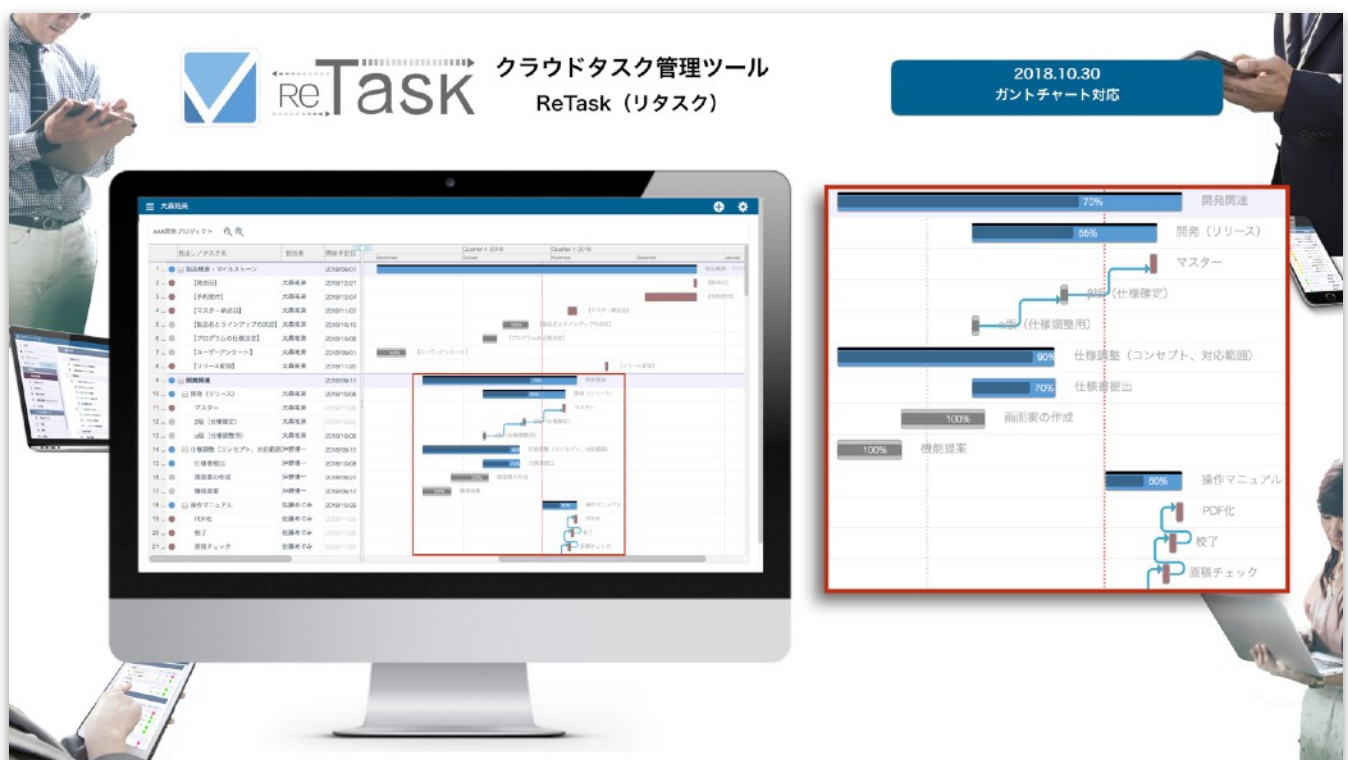


報道機関各位

ガントチャート、まだExcel管理?月額300円のクラウドタスク管理ツール「ReTask」でスピード作成

建設業、製造業、システム開発でお馴染みの工程管理表「ガントチャート」をクラウドで簡単作成。プロジェクト進行を視覚的にリアルタイムに確認。専門知識は不要で、様々な業種での活用が期待されます。

株式会社メディアナビ(東京、牧野朗子社長、03-5467-1541)は、2018年10月30日(火)、業務が見える化するクラウドタスク管理ツール「ReTask」(読み:リタスク)の新機能をリリース。作業の進行状況をグラフィカルに確認することのできる「ガントチャート(β版)」を公開。どのような業種でも活用できるよう、専門的な知識を必要とせず、いつでも気軽に編集・閲覧のできる形で実現しました。β版期間につき、「ReTask」の契約者は無料でお試しいただけます。



働き方改革の取り組みが必要とされ、HRテックの活用が見直されている今、「ReTask」は”個人の労働負荷増大の解決”や”チームリーダーの管理コストとストレス削減”などをテーマに進化を続けています。

2018年6月より提供を開始した「ReTask」は建設業、製造業、出版・クリエイティブ関連、システム開発など様々な業態の会社に利用をされています。

社内の業務を全て見える化することを目標とした「ReTask」は、シンプルなインターフェイスとマルチデバイス対応（Windows / Mac / iPhone / iPad / Android）でいつでも簡単に利用できる点を評価いただいています。

そして、この度、利用顧客より最も多かった要望の一つ「ガントチャート（工程管理）」に対応しました。この機能により、作業の進行状況をグラフィカルに確認できるようになります。

「ReTask」は、初期費用なし、1ユーザーあたり月300円（1年契約の場合）と低コストで利用できるクラウド型タスク管理ツールです。

「ガントチャート」機能は将来的に上位追加オプション（価格未定）としての提供を予定していますが、正式公開までの期間は幅広い業種の企業からのご意見を取り入れるべく、オプション料金なしのベータ版としてご提供する運びとなりました。

また、14日間お試しいただける無料のトライアルアカウントは「ReTask」の公式サイト(<https://retask.jp>)より受付中です。

ガントチャートとは

プロジェクトの工程管理を効率的に行うためのグラフです。

縦軸に作業内容を列挙し、横軸で対応期間を表示します。

通常、建設業、製造業、システム開発など長期のプロジェクトを行う際の工程管理で利用をされています。

ReTaskのガントチャート機能について

ガントチャートはExcelなどのスプレッドシートや、専用のソフトウェアを利用して作成することができますが、作成にはある程度の専門知識と手間が必要で、気軽に作成をすることができませんでした。

「ReTask」を使えば、タスクを登録してドラッグ操作で期間を設定するだけで簡単に作成可能。

クラウド対応なので、いつでも場所を問わず簡単に作成することができます。

ガントチャート機能の特長

見やすい画面

ガントチャートの画面イメージ

表示方法を切り替え

プロジェクトを切り替え

メニューOFFで全画面表示

見出し、階層、進捗率、リンク線表示に対応

タスク一覧との表示切り替えがシームレス

ReTaskの基本機能である「タスク管理機能」とシームレスに連携。

タスクの一覧画面と時系列のガントチャートを素早く切り替えて確認できる。

進行状況や進捗率の把握

各担当者の進行状況を把握可能。

未対応、進行中、完了といった大まかなステータスに加え、進行中タスクの進捗率（0～100%）の報告にも対応。

カレンダーの切り替え

月単位での俯瞰表示、1日単位の詳細表示など拡大率を切り替えて閲覧可能。

複数プロジェクトに対応

自分の参加しているプロジェクトを切り替えて閲覧できる。

メニューから複数のプロジェクトを切り替えて確認することができます。

作業の流れがわかる「リンク線」（先行・後続タスク）

連動するタスクをリンク線でつなぐことができます。

例えば、「資材の数量確認→見積もり→発注」といった一連の工程を繋いで関連づけることができます。

登録は簡単

簡単登録、ドラッグ移動

タスクを連続入力して、あとはドラッグ操作で期間を設定するだけ。
担当者の設定、並び順の変更も可能です。

Excelファイルから一括インポート

Excelファイル（.xlsx）からのタスクの一括インポートに対応。
既にExcel上でプロジェクト・タスク管理を行なっている現場のリストをそのまま再利用できます。
（見出し名、タスク名、対応期間、担当者の取り込みに対応）

クラウドならではの便利機能、見落としも防ぐ

クラウドだからどこでも誰でも更新できる

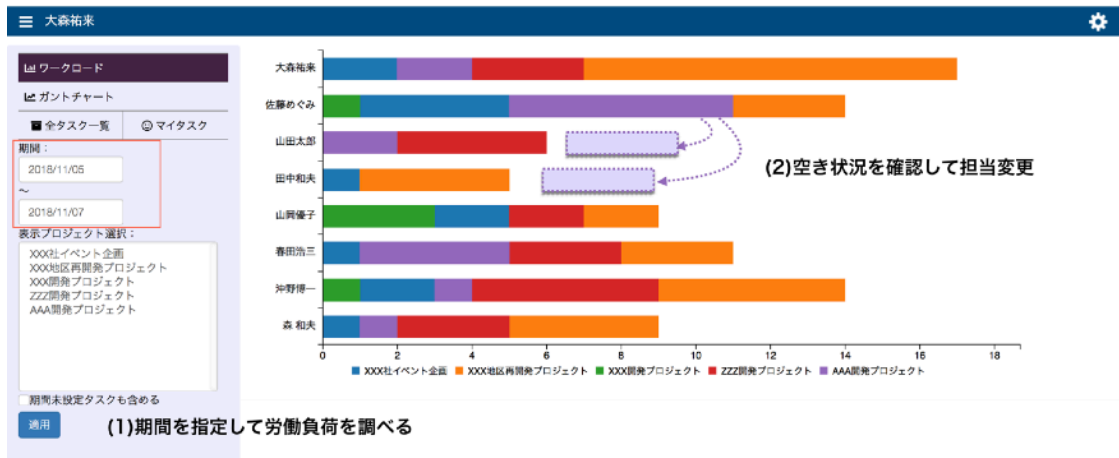
タスク管理ツールが発祥の「ReTask」だから、閲覧も更新も手軽にできる。
ブラウザさえあれば、PC、スマートフォン、タブレットデバイスなどからいつでもアクセス可能。
いつでも最新の情報を見ることができますし、作業の登録や報告も簡単です。

タスクの期限が近づいたら通知

タスクの終了予定日もしくは、開始予定日が近づいたらメールもしくはチャットで通知を送ります。
通知の送信ルールはプロジェクト単位で設定可能です。

ワークロードと組み合わせると正確な作業見積もり

ガントチャートとワークロードと組み合わせることで、無理なく確実に実行できる工程表を作成できる



ワークロードとの切り替えも簡単

「担当者をアサインしてみたけど、このボリュームを本当にこなせるのか？」といった時に「ワークロード」の表示に切り替えれば、指定した期間内の各担当者の仕事の埋まり具合が確認可能。
複数のプロジェクトを横断して検索できるので、他のプロジェクトで埋まっているかどうかの確認もできます。

ReTaskのガントチャートはこんな方にオススメ

- ・ 既にExcelなどの表計算ソフトで工程管理を作成している
- ・ プロジェクト管理、スケジュール管理をより効率的に行いたいと考えている
- ・ 社内だけでなく、いつでも作業内容を確認できるようにしたい
- ・ テレワーク、サテライトオフィスなど、作業者が複数の拠点に分散しているプロジェクトチーム
- ・ チームリーダーだけでなく、作業者にも工程を意識してもらいたい
- ・ 作業者の負荷状況もしっかり確認しながらプロジェクトを進めたい
- ・ 目標を設定するだけでなく、きちんと進行管理をして納期遅れを防ぎたい管理者の方

クラウドタスク管理ツール「ReTask」について

「ReTask」は、1ユーザーあたり1ヶ月300円から利用できるチームコラボレーション型のタスク管理ツールです。パソコンでの利用はもちろん、スマートフォンやタブレットなどの様々なデバイスで、インターネットに接続された環境ならどこでも利用可能。

2018年6月にサービス公開をして以来、建築関係、システム開発関係の業種を始めとした、さまざまな業種のプロジェクト管理の業務に活用されています。

ReTaskは各自のToDo管理の枠にとどまらず、業務を見える化し、「チーム全体が本来業務に全力投球できる、働き方改革ツール」として進化をしていきます。

この度、2019年より上位追加オプション（価格未定）としての提供を予定している「ワークロード」「ガントチャート」機能をβ版として先行公開しました。

「ReTask」の全利用者（製品版および無料トライアル版）は追加料金なしに制限なく利用することができます。今後、ワークロード機能の機能拡充や、プロジェクトの工程管理をするガントチャートや、上司に代わりAIが指示をしたり対応状況の確認をする「AIタスクコーチング（仮称）」の機能など拡充予定です。無料トライアル版と製品版の申し込みは、ReTask公式サイト（<https://retask.jp>）より受け付けています。

製品名	ReTask [読み：リタスク]
価格	年額プラン：1ユーザーあたり300円(税抜)/月（年額3,600円） 月額プラン：1ユーザーあたり360円(税抜)/月
トライアル版	公式サイト専用フォームからの申し込みで14日間の無料トライアル版を提供。
動作環境	PC / スマートフォン / タブレットの各種ブラウザ
ご注意事項	対象は法人のみとさせていただきます。個人でのお申し込みはできません。
製品サイトURL	https://retask.jp

※本資料に掲載の画面は開発中のイメージです。内容は変更となる可能性があります。

株式会社メディアナビについて

社名：株式会社メディアナビ (MEDIA NAVI,Inc.)

代表取締役:牧野 朗子

所在地：〒150-0011 東京都渋谷区東 1-10-9 リマージュ K 2F

TEL：03-5467-1541 FAX：03-5467-1780

株式会社メディアナビは、創立以来、CD/DVD/BD、名刺、カレンダーの印刷ソフトをはじめとする、便利な印刷ソフトや写真素材検索ソフト、インクの節約ソフトなどのパッケージ製品を軸にソフトウェアの企画・開発・販売し、お客様の印刷ライフをさらに快適にする環境作りを作り上げてきました。2008年以降、新シリーズとして動画変換ソフト、仕事快適化ツールのジャンルを拡充。更に2013年よりパソコンのサポートサービスや、スマートフォン・タブレット向けのアプリケーションの提供を開始し、パソコンソフトの枠にとらわれない製品・サービスづくりを続けてきております。そして2018年より新規事業としてBtoB向けサービス・ソフトウェアへと幅を広げ、さらなる事業拡大とITを活用したお客様に喜ばれる製品提供を目指してまいります。

本件に関するお問い合わせ先:

○株式会社メディアナビ 広報担当:長沢(ながさわ)

TEL:03-5467-1541 FAX:03-5467-1780 E-mail:public@medianavi.co.jp URL:<http://www.medianavi.co.jp/>

(C)2018 MEDIA NAVI,Inc.